

関係各位

検査センターからのお知らせ

薬剤感受性検査 判定基準変更のご案内

CLSI M100 S22 から CLSI M100 S29 へ変更になります

さて、この度、薬剤感受性検査の判定基準において米国臨床標準協会（CLSI : Clinical and Laboratory Standard Institute)の判定基準 M100 S22(2012 年度版)に準じて判定してきましたが、判定基準が古いため、当センターで対応可能な最新の M100 S29(2019 年度版)に

本年5月より変更させていただくことといたしました。

これに伴い、**判定基準(ブレイクポイント)**が変更になりますので取り急ぎご案内致します。

誠に勝手ではございますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

・ブレイクポイント：薬剤感受性検査(MIC 値)の結果から、抗菌薬の判定基準として使用される指標
(S：感性 I：中間 R：耐性)

・MIC 値(最小発育阻止濃度)：細菌の発育を阻止できる最小薬剤濃度

◆ 変更点 ◆

① 腸内細菌目細菌 CFPM、LVFX、CPFV のブレイクポイントが引き下げられています。

菌名	薬剤名	新			旧		
		S	I	R	S	I	R
<i>E.coli, K.pneumoniae,</i>	CEZ(UTI)	≦16	-	≧32	-	-	-
<i>P.mirabilis</i>	CEZ(その他)	≦2	4	≧8	≦2	4	≧8
Enterobacterales	CFPM	≦2	-	≧16	≦8	16	≧32
Enterobacterales	LVFX	≦0.5	1	≧2	≦2	4	≧8
(except <i>Salmonella</i> spp.)	CPFV	≦0.25	0.5	≧1	≦1	2	≧4

裏面へ

② *Pseudomonas aeruginosa* の LVFX と CPFX のブレイクポイントが引き下げられています。

菌名	薬剤名	新			旧		
		S	I	R	S	I	R
<i>P.aeruginosa</i>	LVFX	≤ 1	2	≥ 4	≤ 2	4	≥ 8
	CPFV	≤ 0.5	1	≥ 2	≤ 1	2	≥ 4

③ *Staphylococcus* 属のセフェム系薬剤、 β -ラクタマーゼ阻害剤合剤、IPM、AMK のブレイクポイントが削除となります。(CEZ は除外)

④ 上記に述べた以外で判定基準がないものは「-」で検査結果を返させていただきます。

<変更期日> 令和 7 年 5 月 7 日(水) 受付日分より

【お問い合わせ先】 呉市医師会臨床検査センター 細菌検査室
TEL (0823) 25 - 7755